

第118期

第2四半期

株主通信

2023年1月1日 ▶ 2023年6月30日

日東精工株式会社

NITTOSEIKO

証券コード：5957

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに、第118期 第2四半期連結累計期間（2023年1月1日から2023年6月30日まで）における概要をご報告申し上げます。

代表取締役社長兼COO 荒賀 誠



経営理念の継承と事業の深化をもって企業価値の向上に努めてまいります。

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、中国経済の回復により持ち直しが期待される一方で、米国中堅銀行の破綻、スイス大手銀行の経営問題を背景とする世界的な金融システム不安や、物価高騰による個人消費や生産活動の抑制などから減速傾向となりました。わが国においても、ウィズコロナの進展、水際対策の大幅な緩和によりインバウンド需要が増加傾向にあるものの、海外経済の減速や物価高騰による個人消費の減少など、先行き不透明な状況となっております。

このような経営環境において、当社は、長期経営ビジョン「世界中で認められ、求められる「モノづくりソリューショングループ」を目指す」のセカンドステージとして、経営理念の継承と事業の深化を基本的な考え方とし、持続可能な成長重視の4つの戦略（事業拡大戦略・環境戦略・人材戦略・財務戦略）を掲げた新中期経営計画「Mission G-second（2023年～2025年）」をスタートさせ、事業拡大戦略に基づく欧州市場への進出のほか、生産性向上とCO₂排出量削減を目的とした生産

拠点の集約・最適化、中期経営計画目標に連動した株式報酬制度の導入、グループ資金の有効活用による有利子負債の削減など、中期経営計画を達成するための環境整備に取り組みました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は224億4千7百万円（前年同期比7.5%増）、営業利益は12億9千8百万円（前年同期比25.9%増）、経常利益は14億7千6百万円（前年同期比16.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億3千3百万円（前年同期比16.3%減）となりました。

今後も当社グループは、「我らの信条」の社是の下で一層の努力をし、世界中のお客様やステークホルダーのみなさまに評価をされ、頼りにされるグループになることを目指してまいります。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも倍旧のご支援・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

売上高

22,447百万円

前年同期比 +7.5%

営業利益

1,298百万円

前年同期比 +25.9%

親会社株主に
帰属する
四半期純利益

833百万円

前年同期比 -16.3%

社是 我らの信条

当社の企業理念は1962年に制定された「我らの信条」を基本としており、日東精工に息づく不変の道しるべとなっております。創業当時から培われてきた誠実・信頼、そして感謝の心。人々に喜ばれる仕事をし、社会から信頼される会社になろうという強い意志を示しています。社是である「我らの信条」は日々の企業活動のよりどころであり、今後も変わることはない、ゆるぎない指針として堅持していきます。

一、我らはよい自己をつくる
健康を増進し
品性を養い
知識を求め
技術をみがいて
健全な人格をつくる

二、我らはよい仕事をする
誠実を旨とし
改善を怠らず
親和協力して
よい製品をつくり
明るい職場をつくる

三、我らはよい貢献をする
我らが日々の勤めに
いそしむことの出来るのも
社会の恩恵による
感謝の心を仕事に活かして
社会に貢献する

ファスナー事業

売上高 **16,260** 百万円 ↑
前年同期比 **6.8% UP**

- ・昨年4月に子会社化したケーエム精工株式会社および株式会社ピニングが業績に貢献。
- ・主力の自動車、住宅・建築分野での堅調な需要および価格転嫁の効果もあって増収増益。
- ・海外では、インドネシアの需要が好調に推移。

産機事業

売上高 **3,453** 百万円 ↑
前年同期比 **12.5% UP**

- ・CASEや新車種に関わる設備、住宅・建築業界の省人化対応設備が堅調に推移。
- ・エネルギーや原材料価格の高騰により利益環境は厳しい状況。
- ・海外では、タイ・台湾での需要が好調に推移。

制御事業

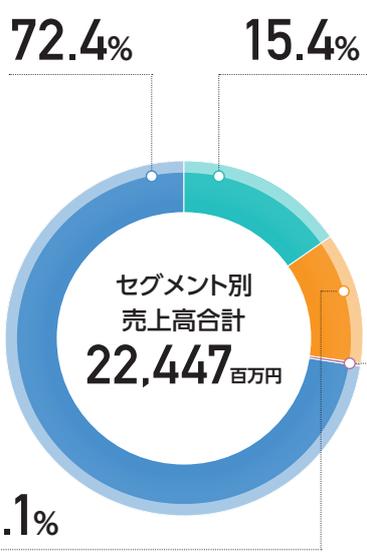
売上高 **2,720** 百万円 ↑
前年同期比 **5.1% UP**

- ・グループ会社の日東精工アナリティック株式会社が、ドイツ・デュッセルドルフを拠点とした子会社を設立。
- ・海外は、円安による影響を受け、流量計の需要が好調。また、中国・韓国では、造船の需要が回復。

メディカル事業

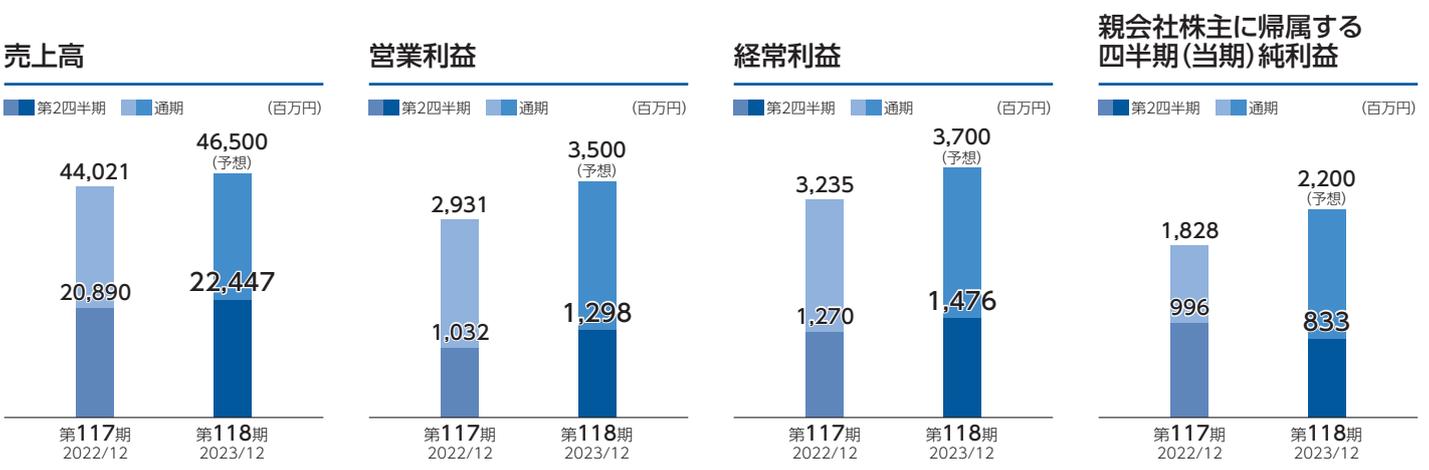
売上高 **13** 百万円 ↑
前年同期比 **182.9% UP**

- ・「医療用生体内溶解性高純度マグネシウム材料」の日本国特許を取得。
- ・一貫製造設備の整備、非臨床試験に向けた試料の製作、性能試験など、上市に向け取り組み中。

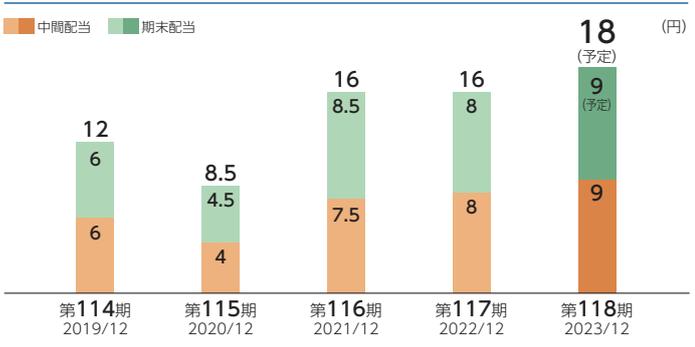


連結財務ハイライト

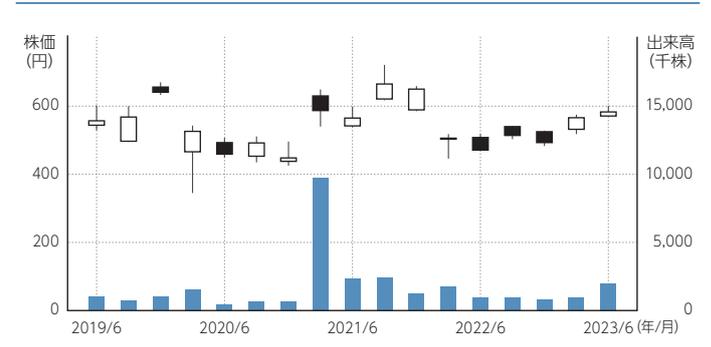
CONSOLIDATED FINANCIAL HIGHLIGHTS



1株当たり配当金の推移



株価チャート



ファスナー事業 **[Fastener Fair Global 2023] に出展** ～欧州市場での展開を加速します。～

[Fastener Fair Global 2023]は世界各国から締結関連企業996社が出展する世界最大のファスナー国際見本市で、当社は「ギザタイト」「CPグリップ」「ジョイスタッド(クリンチングスタッドボルト)」「AKROSE(異種金属接合)」のほか、当社グループの株式会社伸和精工が取り扱う「精密プレス部品」などを出展しました。当社は主に東南アジア、自動車分野対応として北米を中心に海外展開を図ってきましたが、今後は欧州市場での需要拡大に取り組んでまいります。



産機事業 **テックマンロボット社製協働ロボット用ねじ締めユニット「PD400TM」シリーズを新発売**

当社は、テックマンロボット社製協働ロボットTMシリーズの「TM Plug&Play」に対応したねじ締めユニット「PD400TM」シリーズの販売を4月1日より開始いたしました。ねじ締めは、上から垂直に行うものが多い一方で、下から上、斜め方向などのねじ締めニーズも増えています。「PD400TM」は、締付け方向を選ばず、狭いところへのアクセスも安易な小型軽量のツールユニットであり、安心安全な生産現場の実現や労働力不足による省人化対応に貢献してまいります。



制御事業 **日東精工アナリテック株式会社がドイツに子会社を設立**

連結子会社である日東精工アナリテック株式会社が新たにドイツ・デュッセルドルフに子会社(日東精工アナリテック ヨーロッパ)を設立しました。同社が取り扱う各種分析機器は世界中から高く評価されており、特に欧州においては需要が高く、更なる事業の拡大が期待されることから、充実した販売・サービスの強化を図っていくと同時に、本件を起点として、日東精工グループの更なる事業展開を目指してまいります。



メディカル事業 **医療用生体内溶解性高純度マグネシウム材料の特許を取得**

当社は、2021年2月18日に発表しました世界初の「医療用生体内溶解性高純度マグネシウム材料」の日本国特許を取得しました。今回の特許取得に係る発明品は、不純物を多く含有するマグネシウム合金と異なり、純度99.95%以上の純マグネシウムであることから、生体親和性が極めて高く、生体安全性に優れたインプラント製品であります。早期に患者様、医療業界のお役に立てるように製品化を目指してまいります。



CSRトピックス

「プラチナくるみん」を京都府北部で初認定

「プラチナくるみん」は、「くるみん認定」を既に取得した企業であって、さらに高水準の「子育てサポート」に関する取組を行う企業に対して、厚生労働大臣から付与されるものです。今後も、従業員および家族の健康は、会社にとってかけがえのない「財産」であるとの考えの下、働きやすい環境・制度づくりを推進してまいります。



「スポーツエールカンパニー2023」に認定

当社は、連結子会社の日東公進株式会社とともに、スポーツ庁の認定制度である「スポーツエールカンパニー2023」の認定を受けました。これは、従業員の健康増進のために「スポーツの実施に向けた積極的な取組み」を行っている企業を認定する制度です。今後も、従業員が健康でいきいきと働くことのできる会社づくりを目指してまいります。



健康経営優良法人2023「ホワイト500」3年連続で認定

当社は、経済産業省と日本健康会議が共同で実施する「健康経営優良法人2023(大規模法人部門)ホワイト500」に3年連続で認定されました。健康経営優良法人認定制度は、従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる企業が選定される制度です。今後も、健康企業のアンバサダーとして邁進してまいります。



会社概要

社名 日東精工株式会社 (NITTOSEIKO CO., LTD.)
 本社所在地 京都府綾部市井倉町梅ヶ畑20番地
 設立年月日 1938年2月25日
 資本金 3,522,580,100円
 従業員数 連結 1,967名 単体 527名
 主な事業内容 各種工業用ファスナーの製造販売
 各種自動組立機の製造販売
 各種流量計および検査装置の製造販売
 各種医療機器の製造販売

取締役、監査役および執行役員

代表取締役会長 兼 CEO	材木正己	監査役(常勤)	北谷明
代表取締役社長 兼 COO	荒賀誠	監査役(社外)	多賀野博一
取締役 常務執行役員	山添重博	監査役(社外)	森田真一郎
取締役 執行役員	上嶋伸宏	執行役員	石原雅和
取締役 執行役員	松本真一	執行役員	小雲康弘
取締役 執行役員	浅井基樹	執行役員	桐村和也
取締役(社外)	塩見満	執行役員	上原規
取締役(社外)	平尾一之		
取締役(社外)	勝見九重		

株主メモ

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで
 定時株主総会 毎年3月下旬
 基準日 定時株主総会・期末配当 毎年12月31日
 中間配当 毎年6月30日
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社
 特別口座の
 口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社
 (郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 (電話照会先) 電話 0120-782-031(フリーダイヤル)
 受付時間 9:00~17:00(土日休日除く)
 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の全国各支店で行っております。
 公告方法 電子公告とし、当社ホームページに掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
 公告掲載URL (<https://www.nittoseiko.co.jp/>)

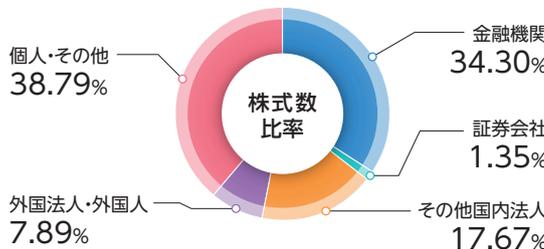
株式の状況

発行可能株式総数 98,800,000株
 発行済株式の総数 39,985,017株
 株主数 5,607名
 大株主

株主名	持株数	持株比率
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,024(千株)	10.69(%)
日東精工協友会	3,397	9.02
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	2,296	6.10
株式会社京都銀行	1,855	4.93
神鋼商事株式会社	1,499	3.98
三井住友信託銀行株式会社	1,350	3.59
株式会社三菱UFJ銀行	1,347	3.58
日東精工従業員持株会	884	2.35
グンゼ株式会社	689	1.83
日本生命保険相互会社	619	1.64

(注) 1. 持株数の千株未満は切り捨てております。
 2. 自己株式2,333千株を除いて計算しております。

所有者別株式分布状況



住所変更、単元未満株式の
買取・買増等のお申し出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
 なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

ホームページのご案内

当社では、ホームページにて企業情報を随時開示しております。製品情報、新着情報等のほか、IR情報ページでは、決算短信等を掲載しております。
 また、サステナビリティページでは統合レポートも掲載しております。



<https://www.nittoseiko.co.jp/>

